出前講座や抽選会など内容盛りだくさん
おらほのふれあいべんり市

12月12日、琴浦自治会館で出前商店街「おらほのふれあいべんり市」が開催されました。今年度18回目で最後の開催となる出前商店街にはテレビ局も取材に訪れ、商店街の魅力について来場者にインタビューをしていました。出店者の遠藤さんは「商品の販売だけではなく地域のコミュニティーを大切にしたい」と出前商店街の魅力を語っていました。

▲恒例の出前講座。化粧品のプロがワンポイントアドバイス

仁賀保中吹奏楽部と合同演奏
秋田大学吹奏楽団 Sound Sketch37

12月9日、金浦体育館で秋田大学吹奏楽団と仁賀保中吹奏楽部の合同演奏会“Sound Sketch37”が開催されました。「秋田県に吹奏楽を広めよう」というスローガンのもと、毎年県内各地で開催し、このたび地元仁賀保中吹奏楽部との合同演奏となりました。吹奏楽団と吹奏楽部の単独演奏、そして合同演奏でアンコールを含む全14曲を披露しました。

▲美空ひばりから欅坂46まで幅広い年代の楽曲を披露

各種大会結果

にかほ市民文化祭　将棋大会

▽Aクラス
①木内　寛（鳥の海2区）
②小松　博（由利本荘市）
③土井　出（鳥の海2区）

▽Bクラス
①堀川　昌寛（琴浦）
②原田　大貴（栄町）
③土門　信吾（大砂川）

3位以内を掲載。
①…1位（優勝）
②…2位（準優勝）
③…3位

寄付・寄贈

車いす寄贈

11月16日、金浦中学校生徒会が金浦療護園へ車いすを寄贈しました。

これは、生徒会で集めたプルタブ等を換金したお金や募金で集まったお金を使って購入した車いすを寄贈したもので、今後、金浦療護園で大切に使われます。

▲金浦療護園を訪れた金浦中学校生徒会

地域と調和する風力発電施設導入を目指して
第1回にかほ市風力発電に係るゾーニング推進協議会

12月14日、市役所象潟庁舎で、第1回にかほ市風力発電に係るゾーニング推進協議会が開催されました。本協議会は、風光明媚な本市に調和のとれた風力発電施設の導入に関し、自然的条件などを整理し、規制・要調整・促進エリアの区域分けなどについて検討していくもので、今年度から3カ年、環境省から委託を受け実施されます。

▲会長は名古屋大学大学院社会環境学専攻・丸山康司教授（写真：右上）

千客万来 にかほ本舗

広報で伝える市内店舗の魅力
千客万来 にか本舗（ほんぽ）

商工会加盟店の紹介と人気商品の読者プレゼントコーナー

第3回　民芸 美穂

毎度、たくさんのご応募ありがとうございます。人気コーナー第3回は、JR仁賀保駅前に店舗を構え、お土産と贈答品を扱う老舗「民芸美穂」さんです。

店内には稲庭うどん、樺細工、曲げわっぱ、楢岡焼などの定番商品から、地酒、竹の子缶、きりたんぽ、もろこし、秋田銘菓等々、豊富な品揃えで県外発送も盛んに行っています。

昭和49年の開業以来、「真心で売る店」をキャッチフレーズに、お客さまの立場に立って商品をお選びしてきました。

稲庭うどんなど秋田の特産品を多数扱っている他、桜皮細工は豊富に取り揃えています。

①あきた鳥海山麓らーめん（しょうゆ味）
②あきた鳥海山麓らーめん（みそ味）
③鯖らーめん（鯖しょっつるの旨味）
※2つを選んで、ご応募ください。

ご当地ラーメン（日南工業謹製）4人前セット、3つの中から2つ選んで6名様へプレゼント！

今回、民芸美穂さんからお土産に大好評！ご当地ラーメン（日南工業謹製）4人前セット（1箱1、000円相当）を3つの中から2つを選んで、なんと6名様にプレゼント！

年の初め、帰省客のお土産選びに、ぜひご来店ください。

民芸 美穂
／にかほ市平沢字清水50・11
／営業時間　午前9時～午後6時30分
／定休日　不定休（元旦休業）
／☎0184・35・4327

応募方法　ハガキ、FAX、QRコード（申し込みフォーム）
記入事項　発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、**商品番号、『広報にかほ』への意見等**を記入
応募期限　1月25日(金)
応募先　〒018－0192
秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
にかほ市役所「広報にかほプレゼント係」
FAX　0184－62－9013
QRコード

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

鳥海山・飛島ジオパークリレーコラム
～日本海と大地がつくる水と命の循環～

＝第49回＝「地形を読むと地震が分かる」

鶴岡工業高等専門学校
創造工学科（変動地形学専門）
教授　澤　祥　氏

庄内平野の東へりには活断層である庄内平野東縁（とうえん）断層帯が南北に走ります。この断層の北半分は1894（明治27）年に庄内地震をおこし、激しい揺れによって726人が犠牲となりました。大地震が発生すると、地下の断層のずれが断層に沿った地面に段差となって現れます。地表地震断層とよばれ、東側の出羽山地は2m程度上昇します。見慣れた庄内平野と出羽山地の地形・風景は、地震の繰り返しによってできたのです。断層沿いを歩くと、緩斜面からなる撓曲崖（とうきょくがい）が見られ、これらは地表地震断層と関係する貴重なジオサイトです。

2018年には、6月の大阪府北部の地震（震度6弱）と9月の北海道胆振（いぶり）東部地震（震度7）の二つの大地震が発生しました。どちらも活断層の存在と大地震発生の可能性が、地形の調査によって事前に予測されていた場所でした。「地形を読むと地震が分かる」のです。

日常見慣れた風景・地形の生い立ちを知り、自分が暮らす場所の地震環境を考え「正しく知って、正しく恐れ備える」ことが大切に思います。

▶酒田市市条から庄内平野東縁断層帯を南に臨む